

市原市認知症対策連絡協議会 第12回例会議事録

日時 平成29年1月26日(木) 18時30分～21時00分

場所 市原市市民会館 3階 大会議室 参加者56名

1. 小沢会長挨拶

2. ミニ講演会『高齢者の運転免許更新について(改正道路交通法3/12～)』

千葉県警本部 千葉運転免許センター長補佐 安井 博文 様

現行制度では、免許更新時に認知機能検査を実施し、認知機能検査において記憶力や判断力が低くなっていると判断された者、かつ認知機能が低下に伴い違反行為があった場合に限って、医師の診断書命令を行っている。

⇒改正後

更新時の認知機能検査及び一定の違反行為を行った場合の臨時認知機能検査により、「認知機能が低くなっている(第1分類)」と判定された75歳以上の高齢運転者に対して医師の診断書が必要となる。結果、医師より「認知症」と診断された場合は免許の取り消しが行われる。

(千葉県の現状)

交通死亡事故	10年前	278人
	昨年	185人(ワースト2位)

Q1 医師の診断書を提出してからでも受理可能か?

A1 免許の取り消しが行われる前に、自ら返上して頂き受理をする。

Q2 自主返納者に対する待遇

A2 年齢の限定がある。特典は高齢者に限る。(1度返納すると免許の再発行はできない)

*安田事務局長よりご意見

20年前よりこのような事態になることは想定できていた。対策が遅すぎると。

【小沢医師より】…千葉ろうさい病院としては

1) 診断書提出命令書がある ⇒ 免許の返上を勧める。

認知機能検査検査を合格するまで勧める。

2) 医師の診断書の希望者 ⇒ 健康診断・人間ドックと同じ扱いと考え、千葉ろうさい病院では自費診療で約¥40000で検討している。

3. 市原市役所 地域包括ケア推進室 亀山様より

1) 平成28年12月25日に開催された、認知症多職種協働研修・市認協カフェのアンケート結果

2) 平成29年4月16日 市認協の総会に伴い、(仮)市原・認知症フェスタの案内

4. 各プロジェクトより

①多職種連携

ex) 行方不明、生保の受給がない、身寄りがない人の対応、ゴミ屋敷
⇒相談窓口に関して

②若年性認知症対策

3/25 進行性失語症の家族が集まる。(カフェかさねに)
市原市にどれくらいの罹患者がいるのか？確認したい。

5月頃に本人を交えてBBQを開催予定

③認知症サポーターの活動推進

キャラバンメイト交流会で集まった時の文章をアナウンス
リーフレット作成 →サイボウズを使用
教育委員会に働きかけ
スキルアップの研修 (H29.10.10 : 市民会館)

④在宅介護者を考えるマニュアル作成

ケアパスやエンディングノートをHPにアップできるよう準備

⑤認知症スクーリング

4/16にipadを使用してプロジェクトとして参加
カットオフ → プロジェクト④在宅介護者を考える…へ案内
イベントで使用するipadを⑧パソコン及び家電支援隊へ依頼
4/16のイベントをもって開催

⑥服薬支援ネットワーク

在宅アンケートの報告、今後は要介護1.2を対象にアンケート施行予定

⑦送迎

各事業所で小規模ながらスタートしているため、今後は解散を検討している。

⑧パソコン及び家電支援隊

補助金の問題あり進行していない。
4/16のイベントに向け、ipadの手配は可能
1/14のSkype居酒屋 参加者12名

⑩新規プロジェクト

物忘れ対処法冊子の改訂版を使用し、講師育成の教室を開催
お年寄り食堂(ランチサロン) …近くのデイサービスに食べに行くなど

⑪研修会・総会など検討

平成29年4月16日(日) 12時～16時 YOUホールでイベント
イベント名：
スローガン：

4/16のイベントの打ち合わせ

平成29年2月16日(木) 18時30分～ 市民会館3F大会議室